

西宮市風致地区内における建築等の規制に関する条例

許可申請書等 記入例集 図面作成例集

西宮市

令和6年7月 改正

様式番号	様式名 / 図面名
様式第1号	許可申請書
様式第2号	設計説明書（1 建築物）
様式第2号	設計説明書（2 工作物）
様式第2号	設計説明書（3 宅地の造成等）
様式第2号	設計説明書（4 木竹の伐採）
様式第2号	設計説明書（5 建築物等の色彩の変更）
様式第5号	住所氏名変更異動届
様式第6号	届出書（完了の場合）
様式第7号	風致地区内行為許可票
—	配置図
—	植栽計画図
—	工作物配置図

※ 不明な点は 西宮市 開発審査課 風致担当（TEL 0798-35-3491）まで確認して下さい。

許可申請書

提出日→ 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

西宮市長様

申請者 住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号

氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

〇 〇 〇 〇

印

電話 (〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇

西宮市風致地区内における建築等の規制に関する条例第2条第1項の規定により、関係書類を添えて、次のとおり申請します。

敷地又は 行為地	所在 (地番)	西宮市 〇〇町〇〇番、〇〇番 ←地番を記入			
	地目	(ア)田 (イ)畑 (ウ)宅地 (エ)山林 (オ)その他()			
	現況	平坦地、建築物有り、樹木有り ←備考3を参考に			
	用途地域	第1種低層住居専用	地域	第1種高度 地区 指定なし	
	風致地区 の種別	第1種風致地区	・	第2種風致地区	・
行為の区分	(ア) 建築物の(新築・改築・増築・移転) (イ) 工作物の(新築・改築・増築・移転) (ウ) 宅地の造成 (エ) 土地の開墾 (オ) 木竹の伐採 (カ) 土石類の採取 (キ) 水面の(埋立て・干拓) (ク) 建築物等の色彩の 変更 (ケ) 屋外における(土石・廃棄物・再生資源)の堆積 (コ) その他()				
行為の期間	令和〇〇年 〇〇月 〇〇日 から 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日 まで ←予定期間を記入				
設計者	住所	〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号			
	会社名・氏名	(株)〇〇建築設計事務所 〇〇〇〇	電話	(〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇	
施工者	住所	〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号			
	会社名・氏名	(株)〇〇工務店 〇〇〇〇	電話	(〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇	
他の法令の 規定により必 要な許認可等	許認可等の名称	許認可等の申請年月日	許認可等の行政庁	許認可等の年月日 及び番号	
	宅地造成等規制法	令和〇〇年〇〇月〇〇日	西宮市	令和〇〇年〇〇月〇〇日 第〇〇号	
※ 受付欄		※ 処理欄			

- 備考 1 この申請書には、設計説明書、土地の権利関係を証する図書及び関係図書を添付してください。なお、変更の場合は、添付図書（状況カラー写真を除く。）の変更部分について、前回許可書の写しを利用し、変更箇所を赤字で下段に記入してください。
- 2 該当の符号又は事項を○で囲んでください。
- 3 敷地又は行為地の現況については、傾斜地と平坦地との別、建築物、工作物及び木竹の有無並びに樹林地、伐採跡地等の場合はその旨を記入してください。
- 4 「他の法令の規定により必要な許認可等」とは、宅地造成等規制法、都市計画法その他の法令による許可、認可等をいい、これらが必要な場合は、その全てについて記入してください。
- 5 代理人により申請する場合は、委任状を添付してください。（担当者・連絡先記入）→**事業主押印が必要。**
- 6 申請者が当該土地を所有していない場合は、当該土地の所有者の承諾書を添付してください。
- 7 ※印の欄は、記入しないでください。

設計説明書

1 建築物

行為の区分	行為の概要				※摘要	
	申請部分		申請以外の部分			合計
1 地上に設ける建築物 (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	敷地面積			〇〇〇.〇〇 m ²	←地下部分は除く。 ←建築物の最高高さを記入	
	建築面積	〇〇〇.〇〇 m ²	m ²	〇〇〇.〇〇 m ²		
	建蔽率	〇〇.〇〇 % [$\frac{\text{建築面積}}{\text{敷地面積}} \times 100$]				
	延べ床面積	〇〇〇.〇〇 m ²	m ²	〇〇〇.〇〇 m ²		
	外壁の後退距離 (壁面最近線)	道路	0.00 m	m		m
		隣地	0.00 m	m		m
	平均地盤面からの高さ	0.00 m	m	m		
	建築物が接する地盤面の高低差	0.00 m	m	m		
	用途	[ア] 専用住宅 (イ) 共同住宅() (ウ) その他()				
	構造	[ア] 木造 (イ) 鉄筋コンクリート造 (ウ) その他() ○階建 ○棟				
	材料の種別 仕上げ及び色彩	屋根	ガルバニウム鋼板 黒 (N2) つや消し			
		外壁	合成樹脂エポキシ吹付け仕上、ペーシユ (7.5YR7/2)			
	緑地の面積	〇〇.〇〇 m ²	内訳	自然の緑地		m ²
				人工の緑地		〇〇.〇〇 m ²
	緑地率	〇〇.〇〇 % [$\frac{\text{緑地の面積}}{\text{敷地面積}} \times 100$]				
植栽の内訳	植栽区分	高木	中木	その他		
	新植	○本	○本	低木、芝生		
	既存	○本	○本			
	移植	本	本			
	計	○本	○本	低木、芝生		
2 地下に設ける建築物 (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	申請部分		申請以外の部分		合計	
	敷地面積			〇〇〇.〇〇 m ²	←地下部分を記入	
	地下占有面積	m ²	m ²	m ²		
	延べ床面積	〇〇〇.〇〇 m ²	m ²	〇〇〇.〇〇 m ²		
	用途	車庫				
構造	[ア] 鉄筋コンクリート造 (イ) その他()					
3 仮設の建築物 (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	申請部分		申請以外の部分		合計	
	敷地面積			m ²		
	建築面積	m ²	m ²	m ²		
	延べ床面積	m ²	m ²	m ²		
	平均地盤面からの高さ	m	m	m		
	用途					
	構造	(ア) 木造 (イ) 鉄筋コンクリート造 (ウ) その他()				
	設置期間	年 月 日 から 年 月 日 まで				
建築物を除却した場合の跡地の処理方法						

- 備考
- 1 該当の符号又は事項を○で囲んでください。
 - 2 色彩については、色名を記入し、日本塗料工業会の色見本帳の色票番号も記入してください。
 - 3 自然の緑地の面積には、水面部分の面積も含めてください。
 - 4 建築物を除却した場合の跡地の処理方法については、埋戻し、植栽、張芝、種子吹付け等の事項を具体的に記入してください。
 - 5 変更の場合は、変更部分について変更前のものと変更後のものとが対比できるように2段書きとし、変更前のものは黒字で上段に、変更後のものは赤字で下段にそれぞれ記入してください。
 - 6 「申請以外の部分」は、増築時のみ記入してください。
 - 7 改築の場合は、従前の建築物の面積、距離、高さ及び高低差を [] 書きで記入してください。
 - 8 ※の欄は、記入しないでください。

設 計 説 明 書

2 工作物

※ 種類が多い場合は分けて記入

行為の区分	行為の概要				※摘要	
1 地上に設ける 工作物 (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	工作物の種類	L型擁壁、階段、ネットフェンス			←擁壁等は不要 ←最大見高を記入 ←総延長を記入	
	敷地面積	○○○.○○ m ²				
	用途	土留め、階段、囲い				
	構造	(ア) 木造 (イ) 鉄骨造 (ウ) 石造 (エ) ブロック造 (オ) 鉄筋コンクリート造 (カ) その他(アルミ製)				
	規模		申請部分	申請以外の部分		合計
		水平投影面積	階段 0.00 m ²	m ²		0.00 m ²
		見え高	擁壁 0.00 m 階段 0.00 m	m		m
	延長	L = 擁壁 〇.〇 ネットフェンス 〇.〇	m	L = m		L = m
外部の材料の種類別、仕上げ及び色彩	L型擁壁、階段：吹付仕上げ、ペーシユ(7.5YR7/2) ネットフェンス：溶融亜鉛メッキ仕上げ、ターコラック(2.5Y3/2)					
2 地下に設ける 工作物 (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	工作物の種類					
	用途					
	構造	(ア) 鉄筋コンクリート造 (イ) その他()				
	規模	水平投影面積	m ²	m ²		m ²
その他						
3 仮設の工作物 (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	工作物の種類					
	用途					
	構造	(ア) 鉄骨造 (イ) 木造 (ウ) その他()				
	規模	水平投影面積	m ²	m ²		m ²
		見え高	m	m		m
		延長	L = m	L = m		L = m
	設置期間	年 月 日 から 年 月 日 まで				
工作物を除却した場合の跡地の処理方法						

- 備考
- 1 該当の符号又は事項を○で囲んでください。
 - 2 色彩については、色名を記入し、日本塗料工業会の色見本帳の色票番号も記入してください。
 - 3 工作物を除却した場合の跡地の処理方法については、埋戻し、植栽、張芝、種子吹付け等の事項を具体的に記入してください。
 - 4 変更の場合は、変更部分について変更前のものと変更後のものとが対比できるように2段書きとし、変更前のものは黒字で上段に、変更後のものは赤字で下段にそれぞれ記入してください。
 - 5 改築の場合は、従前の工作物の面積、高さ等を〔 〕書きで記入してください。
 - 6 ※印の欄は、記入しないでください。

設 計 説 明 書

3 宅地の造成、土地の開墾その他の土地の形質の変更、土石類の採取又は水面の埋立て若しくは干拓

行為の区分	行為の概要					※摘要	
1 宅地の造成、 土地の開墾その他の土地の形質の変更	行為場所	<input type="checkbox"/> (ア) 建築物の敷地内 <input type="checkbox"/> (イ) 建築物の敷地外		敷地面積	〇〇.〇〇 m ²	←造成行為面積の合計	
	行為面積	<input type="checkbox"/> (ア) 建築物の敷地内 <input type="checkbox"/> (イ) 建築物の敷地外		〇〇.〇 m ²	行為面積計 (ア)+(イ)		〇〇.〇 m ²
	隣接地の現況	宅地、道路					
	跡地の処理方法	植栽、コンクリート舗装					
	生ずる法面の最高の高さ	〇.〇〇 m					
	移動土量	切土	〇〇.〇〇 m ³	盛土	〇〇.〇〇 m ³		
	緑地の面積	〇〇.〇〇 m ²	内 訳	自然の緑地	m ²		
				人工の緑地	〇〇.〇〇 m ²		
	緑地率	〇〇.〇〇 % [$\frac{\text{緑地の面積}}{\text{敷地面積}} \times 100$]					
	植栽の内訳	植栽区分	高木	中木	その他		
	新植	〇本	〇本	低木、芝生			
	既存	〇本	〇本				
	移植	本	本				
	計	〇本	〇本	低木、芝生			
2 土石類の採取	採取区域面積	m ²		採取量	m ³		
	採取土石類の種類						
	採取方法	(ア) 横坑掘 (イ) 縦坑掘 (ウ) 斜坑掘 (エ) その他()					
	運搬方法						
	跡地の処理方法						
3 水面の埋立て 又は干拓	水面面積	m ²		埋立又は 干拓面積	m ²		
	隣接地の現況						
	跡地の処理方法						
	施工方法						

- 備考 1 該当の符号又は事項を○で囲んでください。ただし、行為の区分の欄は、2以上の行為を併せて行う場合は、それぞれについて記入してください。
- 2 土地の形質の変更は、宅地の造成、土地の開墾、土石類の採取及び水面の埋立て又は干拓以外のものも含まれます。
- 3 隣接地の現況については、林地、伐採跡地、草生地等の別及び木竹、建築物、工作物等の有無を記入してください。
- 4 跡地の処理方法については、実際に行う行為を具体的に、記入してください。
- 5 宅地の造成の場合でも、緑地の面積、緑地率及び植栽の内訳について記入してください。
- 6 採取方法のうち (エ)その他 については、採取方法を具体的に記入してください。
- 7 変更の場合は、変更部分について変更前のものと変更後のものとが対比できるように2段書きとし、変更前のものは黒字で上段に、変更後のものは赤字で下段にそれぞれ記入してください。
- 8 ※印の欄は、記入しないでください。

設 計 説 明 書

4 木竹の伐採

行為の区分	行為の概要					※摘要	
1 森林地内の伐採	伐採の目的						
	伐採区域面積	m ²					
	伐採区域の林相	(7) 針葉樹林 (4) 広葉樹林 (9) 針広混交樹林 (8) 竹林					
	疎密度						
	伐採区域の林齢又は林齢範囲						
	伐採量	本/m ²	計	本			
	伐採主要樹種						
	伐採方法	(7) 皆伐 (4) 択伐					
	伐採後の跡地の処理方法						
	隣接地の現況						
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">2</div> 森林地外の伐採	① 集団をなす木竹の伐採	伐採の目的					
		伐採区域面積	m ²				
		伐採区域の主要樹種					
		伐採区域の樹齢又は樹齢範囲					
		伐採量	本/m ²	計	本		
		伐採主要樹種					
		伐採方法	(7) 皆伐 (4) 択伐 (択伐率 %)				
		伐採後の跡地の処理方法					
		隣接地の現況					
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">2</div> 独立の木竹の伐採	伐採の目的	住宅建築のため				
		樹種名	樹 齢	樹 高	胸高直径	本 数	
		○○○○	約 ○○ 年	0.0 ~ 0.0 m	0.0 ~ 0.0 m	○ 本	

- 備考 1 該当の符号又は事項を○で囲んでください。
- 2 疎密度は、樹冠投影面積の10分比で表してください。
- 3 伐採後の跡地の処理方法については、植栽、放置等を記入してください。
- 4 隣接地の現況については、土地の状況並びに木竹、建築物、工作物等の有無及びその種類等を記入してください。
- 5 「択伐率」とは、伐採区域における総材積に対する択伐量をいう。
- 6 「胸高直径」とは、1.3メートルの地上高の幹直径をいい、双幹以上のものは、各幹直径の合計70パーセントを採り、1.3メートルのところは枝の分れ目であるときは、すぐ上部の寸法を採用してください。
- 7 変更の場合は、変更部分について変更前のものと変更後のものと対比できるように2段書きとし、変更前のものは黒字で上段に、変更後のものは赤字で下段にそれぞれ記入してください。
- 8 ※印の欄は、記入しないでください。

設 計 説 明 書

5 建築物等の色彩の変更

行為の区分	行為の概要		※摘要
建築物等の色彩の変更	色彩の変更を行う建築物等の用途	専用住宅	
	色彩の変更を行う部分	壁 面	
	現在の色彩	白 色	
	変更後の色彩	ベージュ 7.5YR7/2	
	色彩の変更を行う面積	〇〇〇. 〇〇 m ²	
	色彩の変更に用いる材料	合成樹脂エマルジョン系塗料	

- 備考
- 1 色彩については、色名を記入し、日本塗料工業会の色見本帳の色票番号も記入してください。
 - 2 色彩の変更に用いる材料については、具体的に記入してください。
 - 3 ※印の欄は、記入しないでください。

住所氏名変更・異動 届

西 宮 市 長 様

届出日→ 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

名義変更の場合は変更後の住所氏名→ 届出者 住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号

氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

〇 〇 〇 〇

印

電話 ((〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇

西宮市風致地区内における建築等の規制に関する条例第6条の規定により、関係書類を添えて、次のとおり通知します。

許可年月日及び番号	令和〇〇年 〇〇月 〇〇日 西宮市許可風第 〇〇-〇〇〇 号	
変更又は異動の理由	例：地位承継のため 変更箇所のみを記入 ↓ ↓	
	変更後（異動後）	変更前（異動前）
敷地の位置	西宮市△△町〇〇番〇〇号	西宮市〇〇町〇〇番〇〇号
申請者住所及び氏名	△△市〇〇町〇〇番〇〇号 〇 〇 〇 〇 (〇〇〇〇) 〇〇-〇〇〇〇	〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号 〇 〇 〇 〇 (〇〇〇〇) 〇〇-〇〇〇〇
設計者住所及び氏名	〇〇市△△町〇〇番〇〇号 (株)〇〇建築設計事務所 〇〇〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇-〇〇〇〇	□□市〇〇町〇〇番〇〇号 (株)〇〇建築設計事務所 〇〇〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇-〇〇〇〇
施工者住所及び氏名	□□市△△町〇〇番〇〇号 (株)〇〇工務店 〇〇〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇-〇〇〇〇	〇〇市□□町〇〇番〇〇号 (株)〇〇工務店 〇〇〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇-〇〇〇〇
その他		

- 備考
- 1 届出者は、申請者等の住所・氏名を記入すること。
 - 2 申請者等の名義変更による場合の届出者の欄は、変更後の住所氏名を明記すること。
 - 3 この届には前回許可書等の写し、許可申請書の写し及び異動内容を証する資料等を添付してください。また申請者等の異動の場合には前述図書の他、土地の権利関係を証する図書も添付してください。
 - 4 代理人により提出する場合は、委任状を添付してください。（担当者・連絡先記入）→**事業主押印が必要。**

（注） 提出部数は 正・副 各1部

届 出 書

西 宮 市 長 様

届出日→ 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

許可取得者→ 届出者 住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号

氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

〇 〇 〇 〇 ⑩

電話 (〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇 番

完了

風致地区内の行為を中止したので、西宮市風致地区内における建築等の規制に関する条例施行規則第6条
 廃止
 第3号の規定により、次のとおり届け出ます。

許可を受けた行為の 許 可 番 号	令和〇〇年 〇〇月 〇〇日 第 〇〇-〇〇 号
完了 行為 中止 年月日 廃止	令和〇〇年 〇〇月 〇〇日
行為の中止又は 廃止の理由	※ 記入不要（完了の場合）

- 備考
- 1 完了、中止及び廃止のうち該当のものを○で囲んでください。
 - 2 行為の完了届出の場合は、副本受領時までに建築確認の検査済証の写しを添付してください。
 - 3 この届出には緑地面積算定図、出来高図（植栽、擁壁、造成）、完了写真を添付してください。
 - 4 代理人により届出する場合は、委任状を添付してください。（担当者・連絡先記入）→**事業主押印が必要。**

（注）提出部数は 正・副 各1部

連絡先

(株)〇〇建築設計事務所 〇〇〇〇

担当：〇〇〇〇

(〇〇〇〇) 〇〇-〇〇〇〇

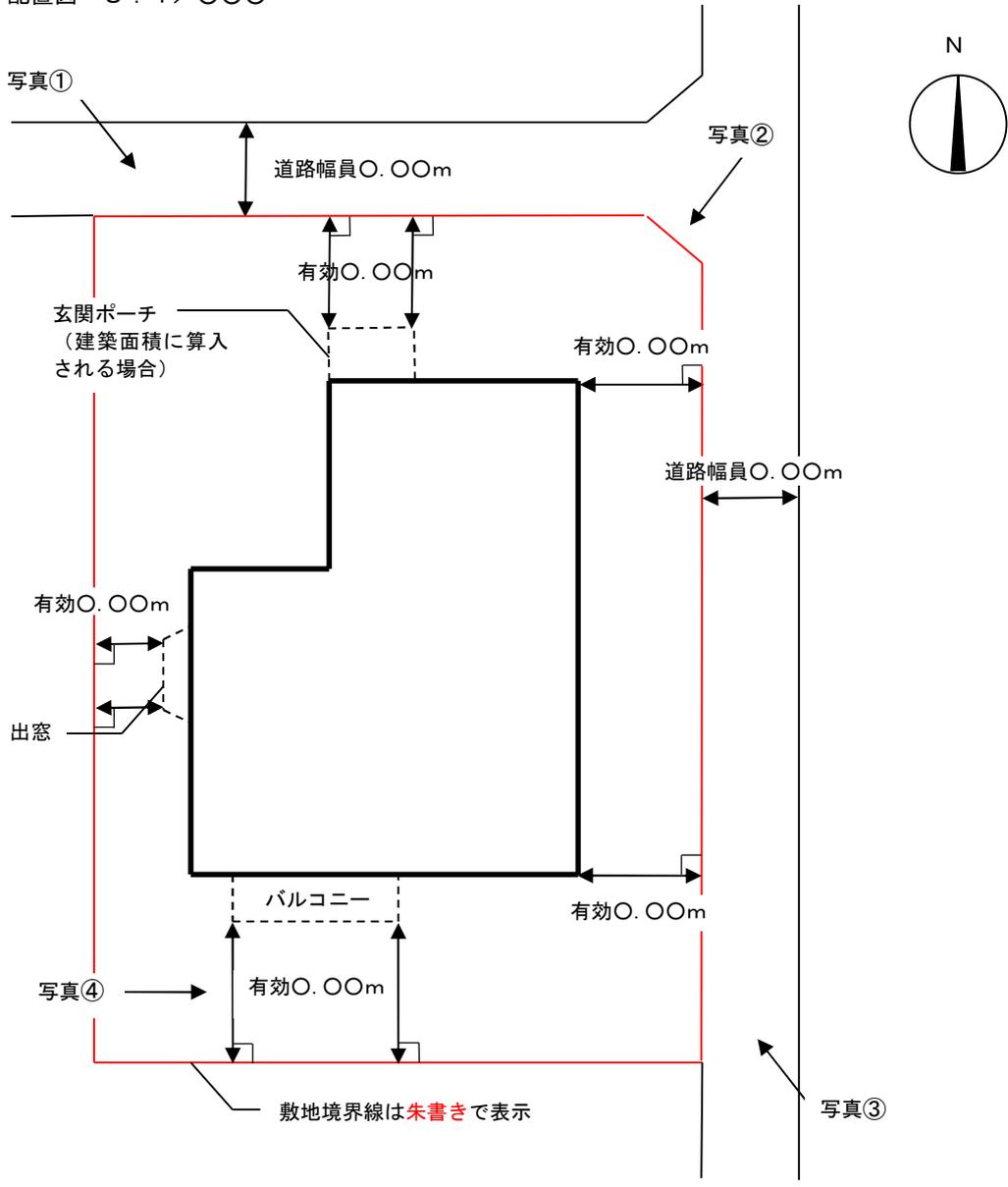
風致地区内行為許可票	
許可年月日及び番号	令和〇〇年 〇〇月 〇〇日 第 〇〇-〇〇 号
行為者の氏名	○ ○ ○ ○
許可を受けた行為の内容	建築物の新築 宅地の造成 工作物の新築 木竹の伐採
行為施工期間	令和〇〇年 〇〇月 〇〇日 から 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日 まで ←予定期間を記入
担当者・連絡先	(株)〇〇工務店 担当：〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇-〇〇〇〇

- 備考 1 許可票は、縦30センチメートル以上及び横50センチメートル以上の大きさにすること。
 2 「行為者の氏名」欄には、法人にあっては名称並びに代表者の氏名を記載すること。

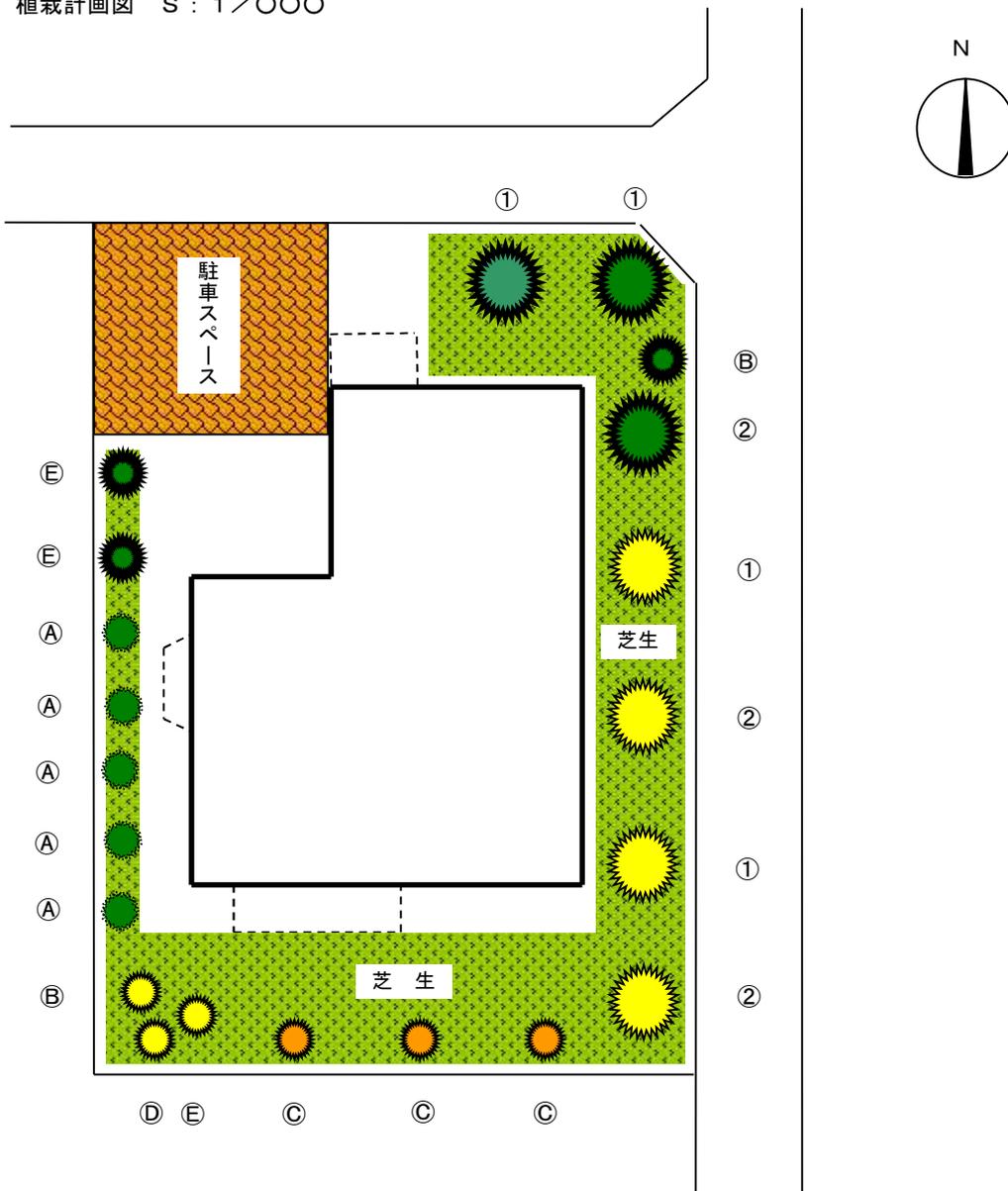
図面作成例

注意：その他、あらかし「許可申請等に必要図書」欄等も参考の上、作成して下さい。

配置図 S : 1/000



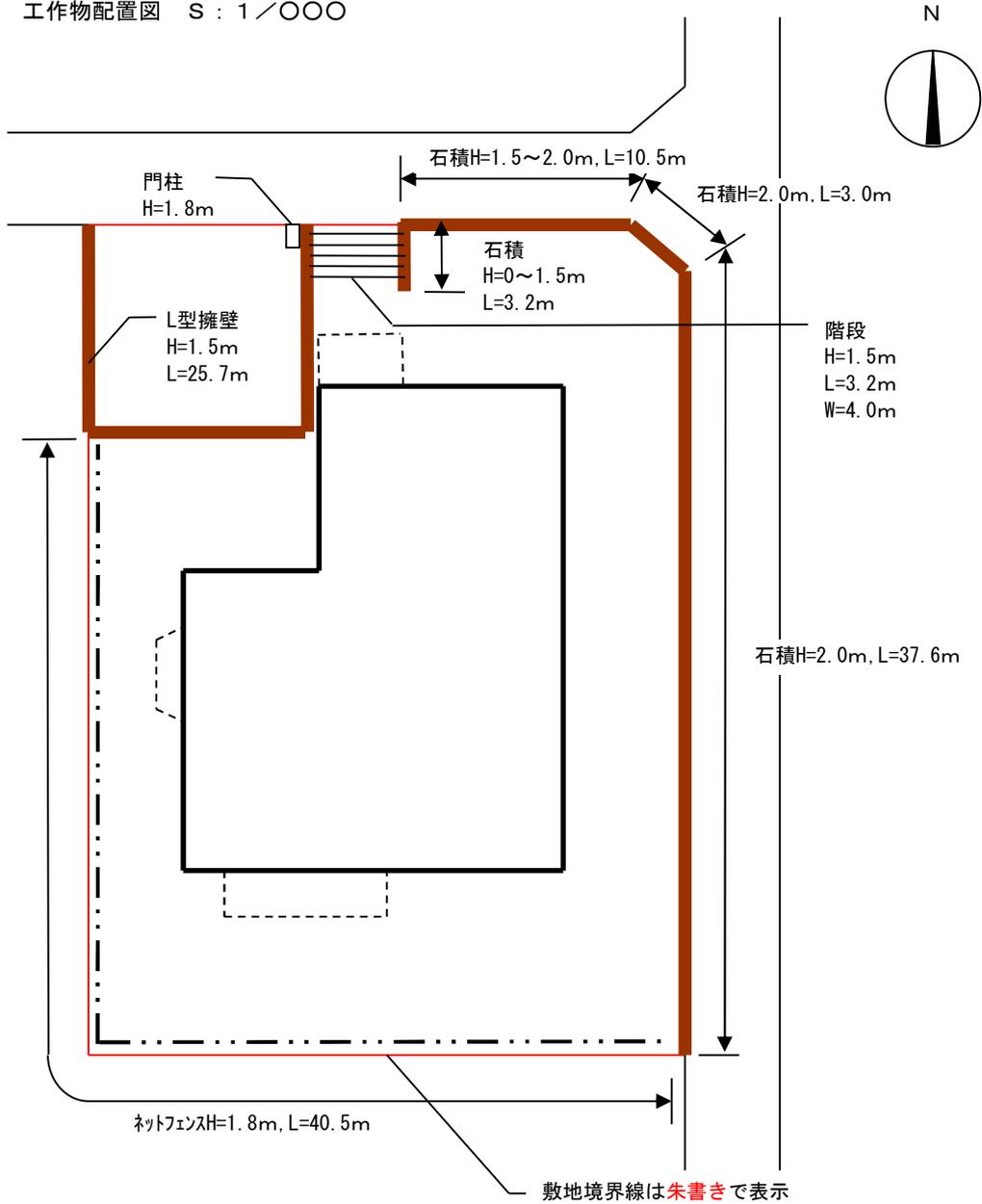
- できるだけ北方向が上になるように作成して下さい。
- 後退距離は有効寸法を記入して下さい。
- 後退距離は境界線に直角の寸法線等、箇所ごとに最短となるように記入して下さい。
- 写真の撮影方向を記入して下さい。



	凡例	番号	種別	樹種	H(m) 高さ	C(m) 周径	W(m) 枝張	本数		凡例	番号	種別	樹種	H(m) 高さ	C(m) 周径	W(m) 枝張	本数
	高木	緑	①	新植	〇〇〇〇	0.0	0.0	0.0		2	中木	緑	①	新植	〇〇〇〇	0.0	0.0
黄		①	残置	〇〇〇〇	0.0	0.0	0.0	2	緑	②		新植	〇〇〇〇	0.0	0.0	0.0	1
緑		②	新植	〇〇〇〇	0.0	0.0	0.0	1	黄	②		残置	〇〇〇〇	0.0	0.0	0.0	2
黄		②	残置	〇〇〇〇	0.0	0.0	0.0	2	橙	③		移植	〇〇〇〇	0.0	0.0	0.0	3
—		—	—	—	—	—	—	—	—	黄		④	残置	〇〇〇〇	0.0	0.0	0.0
木	—	—	—	—	—	—	—	—	木	緑	⑤	新植	〇〇〇〇	0.0	0.0	0.0	2
	—	—	—	—	—	—	—	—		黄	⑥	残置	〇〇〇〇	0.0	0.0	0.0	1
	計									7	計						

 低木、芝生

- 緑地部分は緑色で着色し、残置、移植、新植の区別がわかるようにして下さい。
- 高木、中木等の集計は各々でして下さい。
- 緑地として計上する部分は低木・芝生等を明記して下さい。



- 工作物はその種別がわかるように着色し、名称、規格（高さ、延長）等を記入して下さい。
- 水平投影面積や工作物の延長集計等を表記して下さい。
- 工作物の展開図、断面詳細図、仕様書等を別途、添付して下さい。